

Week of February 5 - Wait for the Lord　　Small Group Lesson 15

知り合う

人間関係の深さは、お互いの話し方にどのような影響を与えますか？親しい間柄になればなるほど、より本音が出るものなのでしょうか？これは健全なことですか？それは、なぜでしょうか？

聖句 - ヤコブの手紙 5:7-11 (聖書協会共同訳)

7 それゆえ、きょうだいたち、主が来られる時まで忍耐しなさい。農夫は、秋の雨と春の雨が降るまで忍耐しながら、大地の尊い実りを待ちます。8 あなたがたも忍耐しなさい。心を強く保ちなさい。主が来られる時が近づいているからです。9 きょうだいたち、裁かれることがないように、互いに不平を言ってはなりません。見なさい、裁く方が戸口に立っておられます。10 きょうだいたち、主の名によって語った預言者たちを、苦難と忍耐の模範としなさい。11 私たちは忍耐した人たちを幸いな者とたたえます。あなたがたは、ヨブの忍耐について聞き、主がもたらした結末を知っています。主は憐れみに満ち、慈しみ深い方です。

(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1. ヤコブは、虐げられている人、迫害されている人を励ますための、いくつかの例を挙げています。（7節、10-11節）それぞれの例に見られる教えの要点はどのようなものですか。（ヤコブ1:2-4）

2. 農夫、預言者、そしてヨブの苦難を想像してみてください。それぞれの例は、私たちが、苦しみではなく神に目を向けるために、どのような真理を示していますか？

3. どのようなことが私たちの心を強め（8節）、忍耐をもたらすのでしょうか？（詩篇76:7-9、1ペテロ3:15、5:8-10）このことを信じることが、なぜ苦難のなかで、希望につながるのでしょうか？

☕ **ディスカッション:** 私たちは抑圧されたとき、責め立てている人や、周りの罪のない傍観者に当り散らしたいという衝動に駆られるかもしれません（9節）。なぜそれがキリスト信者として適切な応答ではないのでしょうか？
(マタイ5:3-12、ローマ12:19、ペテロ2:21-23、ガラテヤ5:16-17)

🏃 **適応:** 抑圧に対するクリスチャンの応答は、御霊によるキリストの似姿のような応答であるべきです。抑圧が福音の分かち合いや霊的成長を妨げている場合、私たちは、対立的態度をとらずに、どのようにその抑圧に応じることができますか？

分かち合い

主が最終的に良い結果をもたらしてくださることを心に留めておくと、私たちは試練に忍耐強く耐えることができるようになります。(ローマ 8:28）聖書の中で、またあなた自身の生活の中で、このことが真実であったと思う例を挙げてください。

成長

神への感謝や賛美、具体的な祈りの課題を集め、互いに祈り合いましょう。

- 試練の時に忍耐強くなれるよう、主が助けてくださるようお祈りください。
- 主の来臨が近いことを知り、心が強められるようにお祈りください。